

ZENSATO Monthly

全里マンスリー

2021年5月号 VOL137.

2021年5月10日(月)(公財)全国里親会

◆コロナ禍でお越しの皆様へ◆

新型コロナの感染拡大の収束が見えない中、皆様の生活も何かとご苦労が多いことと拝察いたします。ワクチンの接種も少しずつ進み始めておりますが、くれぐれもお体ご自愛ください。(会長:河内美舟)

◆全国里親会(全里)の活動◆

全国大会(福岡市)準備委員会に参加

5月1日オンラインにて開催。河内会長、本多副会長、坪井常務理事が参加しました。

里親養育・里親相互相談ケア&エールワーク

里親からの相談に応える事業を展開していくこととなり相談員の選出、研修の準備を進めています。

社会保障審議会～社会的養育専門委員会に参加

4月23日(金)、第27回社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会(オンライン)に、本会より坪井常務理事が参加しました。

5月の予定

5月中旬に監査。5月22日(土)決算理事会、その後には評議員会をオンラインにて開催の予定です。

寄付・ありがとうございました

4月は、合計14,000円のご寄付をいただきました。大切に使用させていただきます。

◆厚労省・法務省・議連等◆

自民党議連と超党派の勉強会

自民党「児童の養護と未来を考える議員連盟」と超党派「児童虐待から子どもを守る議員の会」の4月の合同勉強会は以下の通りでした。

●4月14日(水) オンライン

議題「社会的養育における地域在宅支援の充実～在宅措置制度の創設～に向けて」

全国児童家庭支援センター協議会 橋本達昌会長

●4月20日(火) オンライン

議題「家庭養護と虐待予防の推進に向けた制度改革の提言」全国家庭養護推進ネットワーク 藤井康弘代表幹事(養育里親・元厚生労働省障害保健福祉部長)

成年年齢18歳に向けた高校生用リーフレット

法務省が高校生向けのリーフレットを作成しました。令和4年4月に成年年齢が18歳になることに伴い、主に契約や消費者保護についての法的な考え方の基本や、権利・義務の主体として行動することの意義などを説明しています。以下、法務省HPより。

http://www.moj.go.jp/housei/shihouseido/houkyo_uiku_koukouseimukeleaflet.html

◆奨学助成◆

奈良佐保短大・里親家庭等奨学助成制度

奈良佐保短大の、里親家庭等に向けた奨学助成制

度のお知らせです。詳細は直接学校までお問合せを。

●対象 入学時に満20歳未満の者で、次のア～ウのいずれかに該当し、経済的に就学が困難な者
ア 児童養護施設の入所者又は退所後1年以内の者
イ 母子生活支援施設の入所者又は退所後1年以内の者
ウ 里親養育児童

●内容 授業料半額

●問合せ先 奈良佐保短大 0742-61-9708

〒630-8566 奈良市鹿野園町806

info@narasaho-c.ac.jp https://www.narasaho-c.ac.jp/entrance_guide/mso9ur00000055ew.html

◆その他◆

養親向け小冊子「はじまりの連絡帳」

生い立ちの授業や二分の一人式の時などに活用できる小冊子「はじまりの連絡帳」が「子どもたちに家庭をプロジェクト」(日本財団)により制作され、無料配布されています。縁組家庭向けですが、養育里親にも参考になります。血縁関係のない家族の姿とそこで育つ子どもの思いを、学校の先生方に知ってもらうためのコミュニケーションツールです。

●以下メールフォームかメールアドレスより、希望冊数、住所、名前等を記入のうえお申込みください。

<https://forms.gle/bKWSYt5LffSmp9i9>

kodomokatei@ps.nippon-foundation.or.jp

●問合せ 日本財団 子どもたちに家庭をプロジェクト(旧・ハッピーゆりかごプロジェクト)

<http://nf-kodomokatei.jp/>

里親・養親向け講座(子どもの虐待防止センター)

2021年度里親・養親向け講座「シリーズ子どものこころを育む」が開催されます。全6回で単回受講も可。

●対象 養育里親、養子縁組家庭、ファミリーホーム、里親支援関係者など ●定員 10名程度

●受講料 1回3,000円(CCAP賛助会員の方は2,500円) ●講師 CCAP主催アタッチメント形成のための心理療法プログラム担当スタッフ

●講座内容 各日とも10:30~12:30 オンライン

①7月9日(金)子どもの発達:誕生から乳児期の身体と心の発達を学ぶ ②9月10日(金)アタッチメント:幼児期~人間関係の基礎を築くために ③10月8日

(金)思春期:心と身体の大きな変化の時期の課題 ④11月12日(金)子どもの生と性の育ちとアイデンティティについて学ぶ ⑤1月14日(金)子どもの生活の中での人権について学ぼう ⑥2月4日(金)子どもが自分の成育史を受け入れる為に必要なこと

●主催・申込 以下のHPよりお申込み下さい。

社会福祉法人子どもの虐待防止センター(CCAP)

<https://www.ccap.or.jp/seminar/2021/04/14/3333>